

地球電磁気・地球惑星圏学会

Society of Geomagnetism and Earth, Planetary and Space Sciences

(SGEPSS)

第118回総会・講演会プログラム

日時 2005年9月28日（水）～10月1日（土）

場所 京都大学百周年時計台記念館

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

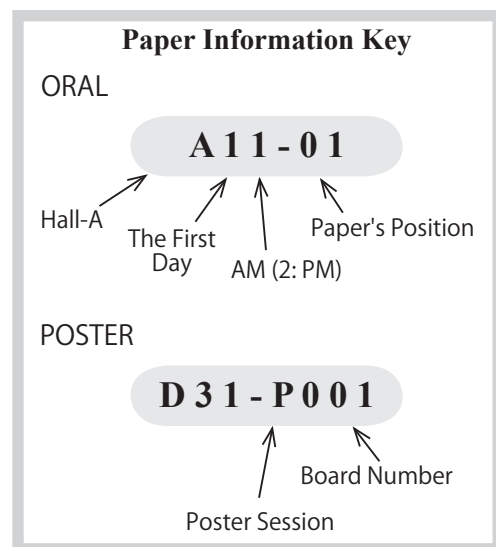
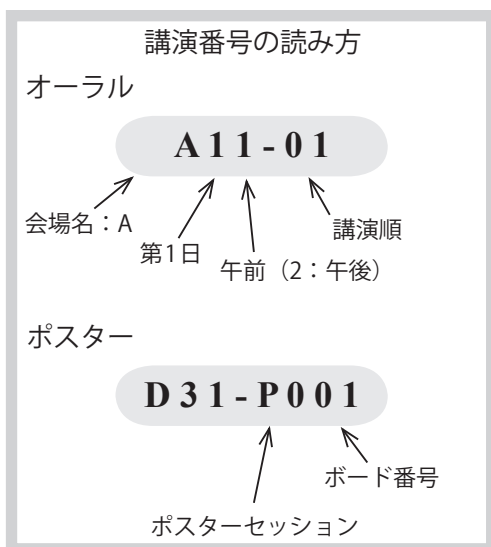
協賛：東北大学21世紀COEプログラム「先端地球科学技術による地球の未来像創出」
 東京大学21世紀COEプログラム「多圏地球システムの進化と変動の予測可能性」
 名古屋大学21世紀COEプログラム「太陽・地球・生命圏相互作用系の変動学」
 京都大学21世紀COEプログラム「活地球圏の変動解明」
 神戸大学21世紀COEプログラム「惑星系の起源と進化」
 京都大学 生存圏研究所

		9:20-10:50		11:00-12:30		13:40-15:10		15:20-16:50		17:00-18:00				
会場		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
9月28日(水)	A						宇宙プラズマ理論・シミュレーション							
	B			磁気圏				磁気圏			学会将来構想WG (会議室I)			
	C			大気圏・電離圏				大気圏・電離圏						
9月29日(木)	A						ポスターセッション1							
	B	特別セッション: 宇宙進出とSTP科学の接点					磁気圏							
	C	大気圏・電離圏							大気圏・電離圏			評議員会 (会議室II)		
	D	地磁気・古地磁気・岩石磁気					地磁気・ 古地磁気・岩石磁気		地球・惑星内部電磁気学					
9月30日(金)	A	ポスターセッション2												
	B	磁気圏					田中館賞 受賞記念 講演会 (百周年記念ホール)		特別 講演会		総会 (百周年記念ホール)		懇親会 (国際交流ホールII・III)	
	C	太陽圏												
10月1日(土)	A	惑星圏					惑星圏							
	B	磁気圏		宇宙天気・宇宙気候				宇宙天気・宇宙気候						
	C	特別セッション: SGEPSSにおける小型衛星の可能性												

A会場：国際交流ホールI B会場：国際交流ホールII C会場：国際交流ホールIII D会場：会議室III
 (会場の建物は9時に開きます。朝のセッションに参加される方はご注意ください。)

		9:20-10:50		11:00-12:30		13:40-15:10		15:20-16:50		17:00-18:00			
		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
9/28 (Wed)	A							Space Plasma Theory/Simulation					
	B					Magnetosphere	Magnetosphere						
	C					Atmosphere/ Ionosphere	Atmosphere/Ionosphere						
9/29 (Thu)	A							Poster Session 1					
	B	Special Session: Human Advance to Space and STP Science						Magnetosphere					
	C	Atmosphere/Ionosphere						Atmosphere/Ionosphere					
	D	Geomagnetism/Paleomagnetism				Geomagnetism/ Paleomagnetism		Solid Earth Electromagnetism					
9/30 (Fri)	A	Poster Session 2						Lectures	Plenary Meeting				
	B	Magnetosphere						Centennial Hall	Centennial Hall				Party International Conference Hall II•III
	C	Heliosphere											
10/1 (Sat)	A	Planets						Planets					
	B	Magnetosphere	Space Weather /Climate					Space Weather/Climate					
	C	Special Session: Small-Satellite Mission for SGEPS											

Room A: International Conference Hall I, Room B: International Conference Hall II, Room C: International Conference Hall III, Room D: Conference Room III



- 総会にご出席願います。やむを得ず欠席される方は委任状をご提出下さい。
- 参加費について、招待講演の登壇者は会員扱い（参加費1000円）といたします。
- PCプロジェクターの使用を希望される場合は、パソコンは各自でご用意の上、必ず事前の動作試験を行ってください。機種や環境により対応できない場合がありますのでご了解ください。
- ポスターセッション
 - 以下のように2回に分けて実施されます。それぞれに該当する発表セッション名、コアタイムの時間、ポスター掲示・撤去を下表に示します。

	ポスターセッション1 (A22)	ポスターセッション2 (A31)
コアタイム	29日(2日目) 15:15~18:15	30日(3日目) 9:30~12:30
セッション名	磁気圏、太陽圏、宇宙プラズマ理論・シミュレーション、宇宙天気・宇宙気候、宇宙進出とSTP科学の接点	地球・惑星内部電磁気学、地磁気・古地磁気・岩石磁気、大気圏・電離圏、惑星圏、SGEPSSにおける小型衛星の可能性
掲示と撤収	掲示：29日9:00から 撤去：29日18:30まで	掲示：29日18:30～19:30 及び 30日9:00から 撤去：30日18:00まで

- コアタイム中に発表者がポスターを離れる際には、戻る時間などを掲示して下さい。
- ポスターは幅90cm×高さ210cm（両面利用、画鋸/セロテープ可）です。この大きさに収まるように準備してください。
- 緊急のポスター発表を希望される場合は、運営委員会までご相談ください。
- 委員会等の開催
 - 運営委員会 9月27日(火) 13~17時 場所：人間・環境学研究科棟433号室
 - 学会将来構想WG 9月28日(水) 18~20時 場所：会議室I
 - 評議員会 9月29日(木) 18~20時 場所：会議室II
- アウトリーチ行事
 - 本年度はアウトリーチ活動の経費として科研費の配分を得ており、これによって下記のイベントが講演会と並行して開催されます。
 - 青少年のための最新「宇宙地球環境科学入門」～女性研究者が開く未来への扉～
 - 日時：10月1日(土) 13~16時
 - 場所：京大会館
- 協賛をいただいた5つの21世紀COEプログラムと京都大学生存圏研究所による展示ブースが会議室IVに設置されます。ぜひご覧下さい。
- 会場、交通、宿泊等の情報は <http://www.kurasc.kyoto-u.ac.jp/sgepss/LOC/> をご覧ください。
- 本大会から、乳幼児・児童を同伴する参加者のために、期間中、保育ルームをご紹介することになりました。学会からの補助金制度も設けました。保育室は学会会場（京都大学）内ではなく、近隣の外部施設となります。利用者は必ず事前に利用申請をしてください。詳しくは <http://www.kurasc.kyoto-u.ac.jp/sgepss/LOC/baby.html> をご覧下さい。

大会案内

総会・講演会会場： 京都大学百周年時計台記念館
(京都大学吉田キャンパス本部構内)
606-8501 京都市左京区吉田本町

大会委員長 松本 紘 (京都大学 生存圏研究所)

連絡先：

白井 英之 Tel/FAX: 0774-38-3817 E-mail: usui@rish.kyoto-u.ac.jp

家森 俊彦 Tel: 075-753-3949 E-mail: iyemori@kugi.kyoto-u.ac.jp

090-8984-3743 (会期中公用携帯電話)

総合受付： 2F ラウンジ (エレベータ前)

A 会場： 2F 国際交流ホール I

B 会場： 2F 国際交流ホール II

C 会場： 2F 国際交流ホール III

D 会場： 2F 会議室 III

ポスター会場： 2F 国際交流ホール I

展示ブース*： 2F 会議室 IV

田中館賞受賞記念講演会/

特別講演会/総会： 1F 百周年記念ホール

評議員会： 2F 会議室 II

学会将来構想WG： 2F 会議室 I

懇親会： 2F 国際交流ホール II、III

*会議室IVには、協賛いただいた、

東北大学21世紀COEプログラム「先端地球科学技術による地球の未来像創出」

東京大学21世紀COEプログラム「多圏地球システムの進化と変動の予測可能性」

名古屋大学21世紀COEプログラム「太陽・地球・生命圏相互作用系の変動学」

京都大学21世紀COEプログラム「活地球圏の変動解明」

神戸大学21世紀COEプログラム「惑星系の起源と進化」

京都大学 生存圏研究所

による展示ブースが設置されますので、是非ご覧下さい。また、簡単な飲み物なども用意しております。

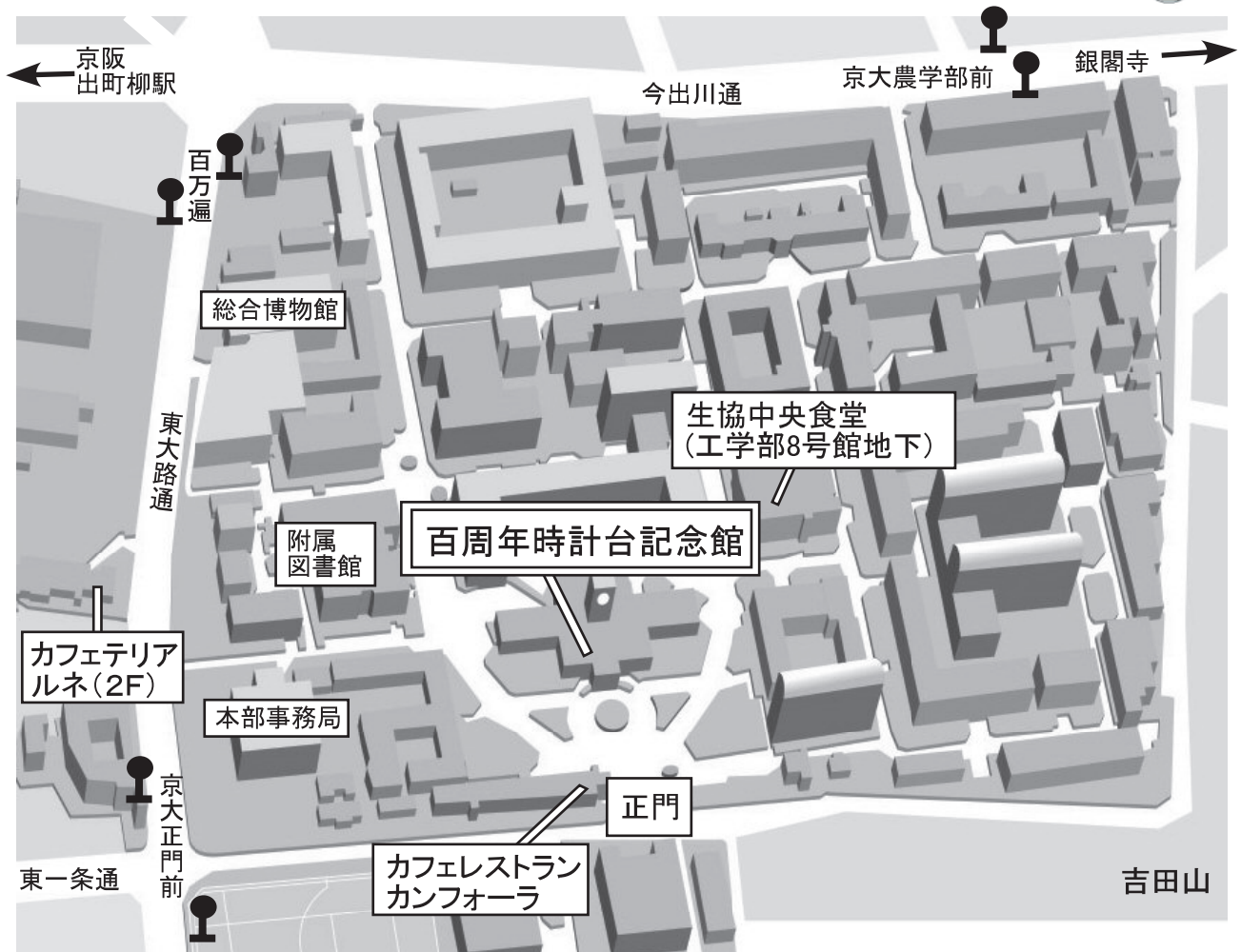
京都大学吉田キャンパスへの交通案内

主要鉄道駅	利用交通機関等	乗車バス停	市バス系統	市バス経路	本学までの所要時間	下車バス停
JR / 近鉄 京都駅から	市バス	京都駅前	206 系統	「東山通 北大路バスターミナル」行	約 35 分	京大正門前 又は 百万遍
			17 系統	「河原町通 錦林車庫」行	約 35 分	百万遍
阪急 河原町駅から	市バス	四条河原町	201 系統	「祇園 百万遍」行	約 25 分	京大正門前 又は 百万遍
			31 系統	「熊野・岩倉」行	約 25 分	京大正門前 又は 百万遍
			17 系統	「河原町通 錦林車庫」行	約 25 分	百万遍
			3 系統	「百万遍 北白川仕伏町」行	約 25 分	百万遍
地下鉄烏丸線 烏丸今出川駅から	市バス	烏丸今出川	203 系統	「銀閣寺道・錦林車庫」行	約 15 分	百万遍
			201 系統	「百万遍・祇園」行	約 15 分	百万遍 又は 京大正門前
地下鉄 東西線 東山駅から	市バス	東山三条	206 系統	「高野 千本北大路」行	約 20 分	京大正門前 又は 百万遍
			201 系統	「百万遍 千本今出川」行	約 20 分	京大正門前 又は 百万遍
			31 系統	「修学院・岩倉」行	約 20 分	京大正門前 又は 百万遍
京阪 出町柳駅から	徒 歩 (東へ)				約 20 分	
	市バス	出町柳駅前	201 系統	「祇園 みぶ」行	約 10 分	百万遍 又は 京大正門前
			17 系統	「錦林車庫」行	約 10 分	百万遍

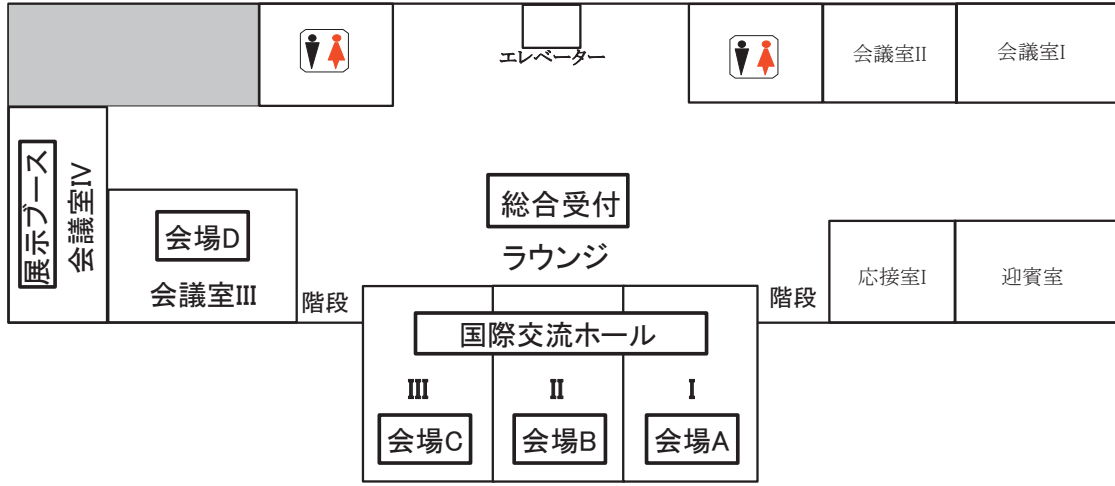
京都大学吉田キャンパス本部構内へのアクセス

http://www.kyoto-u.ac.jp/access/kmap/map6r_y.htm

京都大学吉田キャンパス本部構内案内図

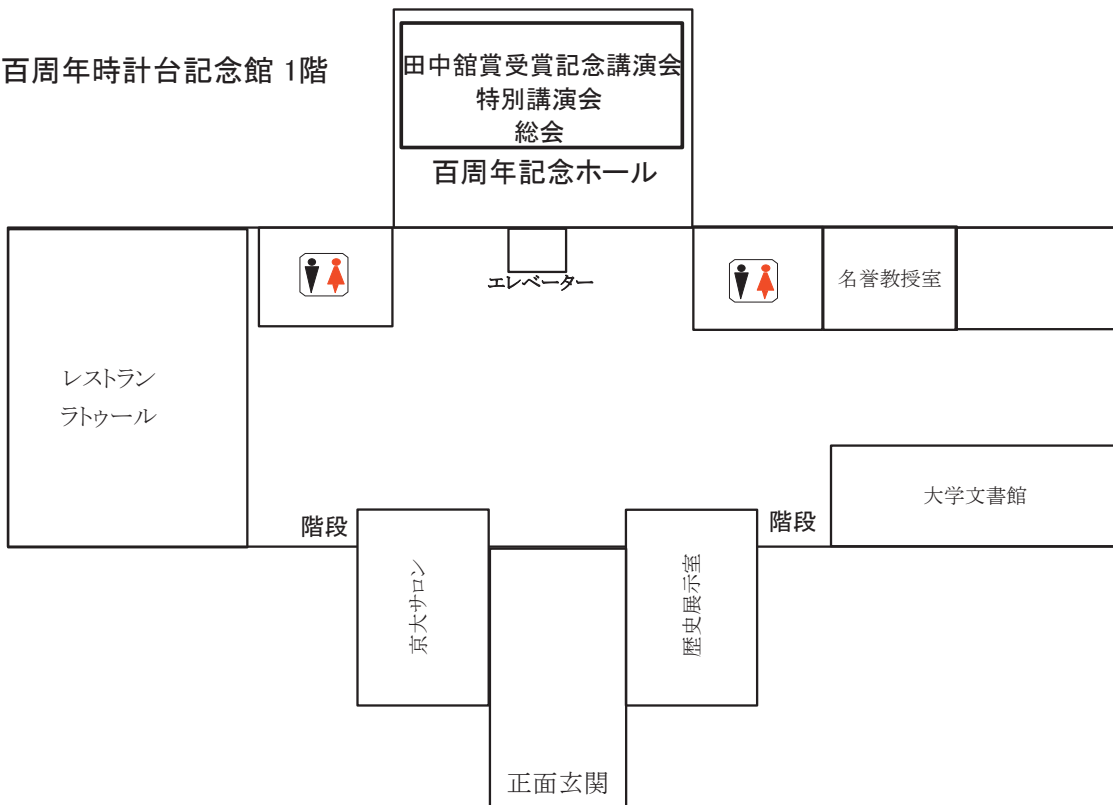


百周年時計台記念館 2階



国際交流ホールIIは、ポスター会場としても利用
 国際交流ホールII, IIIは、懇親会会場としても利用

百周年時計台記念館 1階



第 1 日 目

9月28日 (水)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
11:00		<p>B11 磁気圏 コンビーナ 田口 聡 (電通大) 塩川 和夫 (名大STE研) 座長 能勢 正仁 (京大理) 三好 由純 (名大STE研) 長谷川 洋 (東工大)</p> <p>B11-01 Cluster衛星による磁気圏尾部におけるサブストーム時電流層構造の変化の観測 *浅野 芳洋、中村 るみ、Andrei Runov、高田 拓、Wolfgang Baumjohann、Andre Balogh、Berndt Klecker、Henri Reme</p>	<p>C11 大気圏・電離圏 コンビーナ 山本 衛 (京大生存圏研) 村山 泰啓 (情報通信研究機構) 座長 阿部 琢美 (JAXA/ISAS) 山本 衛 (京大・生存圏研)</p> <p>C11-01 DELTAキャンペーンにおいて観測ロケットと地上FPIで観測された下部熱圏大気温度の比較 *栗原 純一、阿部 琢美、小山 孝一郎、Eoghan M. Griffin、Anasuya L. Aruliah、Mike J. Kosch、Kirsti Kauristie、小川 泰信</p>
11:15		<p>B11-02 Properties of plasma transport from the distant- to near-tail plasma sheet *Hiroshi Hasegawa, Masaki Fujimoto, Yoshifumi Saito, Toshifumi Mukai</p>	<p>C11-02 DELTAキャンペーン・ロケット姿勢決定における赤外地平高度推定 *駒田 清香、岩上 直幹</p>
11:30		<p>B11-03 近尾部リコネクションを伴わないオーロラ爆発の発生条件 *家田 章正、Donald H Fairfield、Kan Liou、町田 忍、宮下 幸長、向井 利典、齋藤 義文</p>	<p>C11-03 極域ロケット観測DELTAにおける電子密度観測結果と NTV実験及び航跡の影響評価 *若林 誠、小野 高幸、山本 真行</p>
11:45		<p>B11-04 磁気圏近尾部におけるダイポール化に伴う電場・磁場変動: Geotail衛星の観測 *宮下 幸長、塩川 和夫、篠原 育、町田 忍、上出 洋介、向井 利典、齋藤 義文、早川 基、鶴田 浩一郎</p>	<p>C11-04 デルタキャンペーンにおけるEISCAT観測結果(2) *野澤 悟徳、小川 泰信、津田 卓雄、藤井 良一</p>
12:00		<p>B11-05 Source of ion injections into the auroral poleward boundary *Daisuke Nagata, Shinobu Machida, Shin-Ichi Ohtani, Stephen Mende, Tsugunobu Nagai, Yoshifumi Saito, Toshifumi Mukai</p>	<p>C11-05 アバランシェ・フォトダイオードを用いた電子計測器の開発: S-310-35号機による観測結果 *小笠原 桂一、浅村 和史、高島 健、向井 利典、齋藤 義文</p>
12:15		<p>B11-06 太陽風による磁気圏尾部リコネクション位置のコントロール *長井 嗣信</p>	<p>C11-06 E-POP衛星搭載 中性ガス質量・速度分布計測器 *早川 基、高島 健、藤川 暢子</p>

A12 宇宙プラズマ理論・シミュレーション

コンバーナ 中村 匡 (福井県立大教養)
 篠原 育 (JAXA/ISAS)
 座長 清水 徹 (愛媛大工)
 松本 洋介 (名大STE研)
 松清 修一 (九大理)
 中村 匡 (福井県大教養)
 篠原 育 (JAXA/ISAS)

- 13 : 25 A12-01 磁気リコネクションの太陽風速度およびIMF Bz成分に対する依存性
 *青山 智治、荻野 竜樹、朴 京善
- 13 : 40 A12-02 高速磁気再結合過程におけるリコネクション ジェットとプラズモイドの関係
 *清水 徹、鶴飼 正行
- 13 : 55 A12-03 Two-fluid Hall-MHD simulation studies of the movement of X-point
 *Ryoji Tandokoro, Takuma Nakamura, Masaki Fujimoto
- 14 : 10 A12-04 磁気リコネクションでの波乗り加速による高エネルギー電子
 *星野 真弘
- 14 : 25 A12-05 イオンのメアンダリング運動にともなう電子磁気拡散領域の構造変化
 *藤本 桂三、町田 忍
- 14 : 40 A12-06 ケルビン・ヘルムホルツ不安定の3次元非線形発展：KH渦の3次元構造安定性について
 *松本 洋介、関 華奈子
- 14 : 55 A12-07 不均一磁場でのコーラスの発生機構に関する粒子シミュレーション
 *疋島 充、八木谷 聡、長野 勇、大村 善治、松本 紘
- 15 : 10 (休憩)
- 15 : 20 A12-08 宇宙プラズマシミュレーションに対するHLLD近似リーマン解法
 *三好 隆博、草野 完也

B12 磁気圏

座長 能勢 正仁 (京大理)
 三好 由純 (名大STE研)
 長谷川 洋 (東工大)

- B12-01 プラズマ圏 (内部磁気圏) における電場とプラズマダイナミクス—ペーターロンドリフトとEPWATについて
 *大家 寛
- B12-02 CME・CIR構造に関連した環電流・放射線帯の変動
 *三好 由純、片岡 龍峰
- B12-03 Time evolution of H⁺ and O⁺ ions in the inner magnetosphere during intense magnetic storms: Observation by the FAST satellite
 *Yao Yao, Kanako Seki, James P McFadden, Eric J Lund, Charles W Carlson
- B12-04 ポーラーウィンド的酸素イオンの行く末
 *海老原 祐輔、山田 学、渡部 重十
- B12-05 磁気圏探査計画に向けた中間エネルギーイオン分析器の開発
 *笠原 慧、浅村 和史、向井 利典、齋藤 義文、高島 健、平原 聖文、藤川 暢子
- B12-06 環状電流イオンの空間分布と卓越エネルギーについて：IMAGE/HENA観測を用いた推測
 *桂華 邦裕、能勢 正仁、Pontus C:son Brandt、大谷 晋一、Edmond C. Roelof、Donald G. Mitchell
- B12-07 SC振幅の夜間増大とIMF-Bz依存性
 *荒木 徹、桂華 邦裕、亀井 豊永、楊 惠根、韓 徳勝、S. Alex

C12 大気圏・電離圏

座長 山本 衛 (京大生存圏研)
 細川 敬祐 (電通大)
 坂野井 和代 (駒沢大)

- C12-01 Sq電流系中心付近の高電子温度層生成メカニズムの解明—観測ロケット実験計画—
 *阿部 琢美、小山 孝一郎、岡田 敏美、石坂 圭吾、下山 学、笠羽 康正、三宅 壮聡、小嶋 浩嗣、長野 勇、遠山 文雄、高橋 隆男[225008]、湯元 清文(九州大学)
- C12-02 観測ロケット搭載用3次元電場計測装置および中波帯電波受信機の開発
 *石坂 圭吾、芦原 佑樹、笠羽 康正、阿部 琢美、三宅 壮聡、岡田 敏美、小嶋 浩嗣、長野 勇
- C12-03 観測ロケット搭載超熱的電子エネルギー分布測定器(SPA)の開発
 *下山 学、阿部 琢美、小山 孝一郎
- C12-04 (招待講演) アラスカプロジェクト：これまでと今後
 *村山 泰啓、石井 守、久保田 実、水谷 耕平、笠井 康子、アラスカプロジェクト実行グループ
- C12-05 南極昭和基地大型大気レーダー計画 (PANSY) の現状
 *佐藤 薫、堤 雅基、佐藤 亨、齋藤 昭則、富川 喜弘、麻生 麻生、山内 恭、江尻 全機
- C12-06 NICTレイリー・ライダーとデジタルカメラによる夜光雲観測
 *坂野井 和代、Richard L. Collins、村山 泰啓、水谷 耕平、久保田 実

第 1 日 目

9月28日 (水)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
15:35	A12-09 時間変動外部電磁場に対するプラズマ応答の計算機実験 *池田 泰、羽田 亨、松清 修一、香月 好弘、篠原 俊二郎、都木 恭一郎	B12-08 A Geomagnetic Sudden Commencement in the Magnetosphere-Ionosphere Compound System *Shigeru Fujita, Takashi Tanaka	C12-07 ESR連続観測データを用いた夏期極冠域下部熱圏風の研究 *津田 卓雄、野澤 悟徳、Asgeir Brekke、小川 泰信、藤井 良一
15:50	A12-10 光電子環境下での電界センサー特性の評価に関する計算機実験 *三宅 洋平、白井 英之、小嶋 浩嗣、松本 紘、大村 善治	B12-09 誘導Hall効果により励起される沿磁力線電流系と電離層電流系の共鳴結合について *吉川 顕正	C12-08 SuperDARNとGPSによる高・中緯度伝搬性電離圏擾乱の観測 *小竹 諭季、大塚 雄一、小川 忠彦、西谷 望、津川 卓也、佐藤 夏雄
16:05	A12-11 太陽風加速の高精度1次元MHDシミュレーション *田中 伸、荻野 竜樹	B12-10 L ~ 5.4、1.6の磁気共役点データを用いたPc 3-5脈動の伝播過程の研究 *尾花 由紀、折田 大樹、吉川 顕正、Ray J. Morris、Brian J. Fraser、湯元 清文	C12-09 熱圏領域での大規模伝搬性大気擾乱のGCMシミュレーション *藤原 均、三好 勉信
16:20	A12-12 局所恒星間物質との相互作用による太陽磁気圏形成のMHDシミュレーション *二井 征一郎、荻野 竜樹	B12-11 汎地球的地磁気観測によるリアルタイムPi2地磁気脈動の検出 *能勢 正仁、家森 俊彦、竹田 雅彦、亀井 豊永、F. Honary、S. Marple、J. Matzka、高橋 主衛、B. Toth、G. C. Nava	C12-10 Strong Disturbance of the Upper Thermospheric Density due to Magnetic Storms: CHAMP Observations *Huixin Liu, Hermann Luhr, Shigeto Watanabe
16:35	A12-13 CIP-MOCCT法を用いた降着円盤における磁気回転不安定性シミュレーション *中村 佳太、丹所 良二、藤本 正樹	B12-12 あけぼの衛星観測で見る内部磁気圏擾乱とプラズマダイナミクス *小野 高幸、新堀 淳樹、西村 幸敏、熊本 篤志、大家 寛	C12-11 サブオーロラ帯において630-nm大気光中に現れる伝搬性波状構造—オーロラ帯からのMSTID *久保田 実、石井 守、村山 泰啓、Mark Conde、斉藤 昭則
16:50	(休憩)	(休憩)	(休憩)
17:00	A12-14 宇宙プラズマ中の平行伝播Alfven乱流における波動間相互作用の解析 *成行 泰裕、羽田 亨	B12-13 南北オーロラ帯における沿磁力線加速域発達の同時性と相似性 *森岡 昭、三好 由純、土屋 史紀、三澤 浩昭、熊本 篤志、松本 紘、橋本 弘蔵、大家 寛	C12-12 Ionospheric climatology deduced from long-term EISCAT UHF radar observations *Tetsuo Motoba, Yasunobu Ogawa, Satonori Nozawa, Ryoichi Fujii
17:15	A12-15 強相対論的電子?陽電子プラズマ中の非線形アルフヴェン波の長時間発展と粒子加速 *松清 修一、羽田 亨、Victor Munoz	B12-14 全天イメージャーによる共役点オーロラの南北同時定量観測 *遊津 拓洋、田口 真、佐藤 夏雄、岡野 章一	C12-13 高緯度地磁気擾乱領域と中緯度電離圏負相風領域との時間的空間的対応関係(2) *國武 学、丸山 隆
17:30	A12-16 強相対論的電子?陽電子プラズマ中の非線形アルフヴェン波:非線形分散関係 *羽田 亨、松清 修一、Victor Munoz、池田 昌弘	B12-15 オーロラ光、CNAから推定された降下電子エネルギーの時間・空間変動 *田中 良昌、石井 守、久保田 実、門前 好澄、村山 泰啓、森 弘隆、Dirk Lummerzheim	C12-14 ポーラーバッチの光学観測から導出された極冠域プラズマ対流の時間変動 *細川 敬祐、塩川 和夫、大塚 雄一、中島 章光、小川 忠彦、佐藤 夏雄、行松 彰
17:45	A12-17 ブラソフ方程式のフラグメンテーションと線形波動 *中村 匡	B12-16 高緯度F層イオン温度の非等方性の観測的検証 *前田 佐和子、野澤 悟徳、小川 泰信、渡部 重十、宮岡 宏	C12-15 GPS受信機網を用いた太陽フレアによる電離圏全電子数突然増加の統計的研究 *津川 卓也、定兼 貴之、佐藤 淳、大塚 雄一、小川 忠彦、塩川 和夫、斉藤 昭則

第 2 日 目

9月29日 (木)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
9 : 20		<p>B21 特別セッション：宇宙進出とSTP科学の接点 コンビナー・座長 松本 紘 (京大生存圏研) 向井 利典 (JAXA/ISAS) 藤井 良一 (名大STE研)</p> <p>特別セッションの趣旨説明 松本 紘</p>	<p>C21 大気圏・電離圏 座長 村山 泰啓 (情報通信研究機構) 三好 勉信 (九大理)</p> <p>C21-01 (招待講演) アジアにおけるエアロゾル-気候研究の新展開 *近藤 豊</p>	<p>D21 地磁気・古地磁気・岩石磁気 コンビナー 小田 啓邦 (産総研) 宇野 康司 (京大人間環境) 座長 福間 浩司 (同志社大工) 宇野 康司 (京大人間環境) 小田 啓邦 (産総研) 高橋 太 (JAXA/ISAS)</p> <p>D21-01 Tertiary deformation aspect of the Shan-Thai Block inferred from paleomagnetism of the Lower Cretaceous red beds in northern Lao PDR *Kazuhiro Takemoto, Hiroyasu Takeuchi, Hiroo Inokuchi, Chanthavichith Kongkham, Thongpath Inthavong, Yo-ichiro Otofujii</p>
9 : 35		<p>B21-01 (招待講演) JAXA長期ビジョン—JAXA2025— 小澤 秀司</p>		<p>D21-02 東チベットにおける中期ジュラ紀の古地磁気学的研究 *田中 顕治、乙藤 洋一郎、三浦 大助、牟 伝龍、井口 博夫、玉井 雅人、横山 昌彦、亀井 理衣子</p>
9 : 50			<p>C21-02 都市大気における人為起源有機エアロゾル *竹川 暢之、宮川 拓真、近藤 豊</p>	<p>D21-03 Predominant arc volcanic activities during normal magnetic period as seen in the Izu-Ogasawara, Kyushu-Palau, and Ryukyu Islands arcs, Japan *Yoshio Ueda</p>
10 : 05		<p>B21-02 (招待講演) 宇宙観測と太陽系探査における深宇宙港構想 山川 宏</p>	<p>C21-03 関東域におけるオキシダント濃度増大とその要因 *北 和之、小砂 ひかり、王 登科、大原 利真、畠山 史郎</p>	<p>D21-04 雲仙火山、平成溶岩ドームのマグネティック・ペトロロジー：鉄チタン酸化物に記録された噴火プロセス *齋藤 武士、石川 尚人、鎌田 浩毅</p>
10 : 20			<p>C21-04 航空機搭載紫外線分光計 Airborne-OPUSで測定された紫外後方散乱スペクトルからのオゾンカラム量の導出 *仲田 季寧、北 和之、鈴木 陸、奥村 真一郎、渡邊 征春</p>	<p>D21-05 韓国の旧石器遺跡に分布する風成堆積物の磁気特性と環境変動の記録 *林田 明、福間 浩司、横尾 頼子、宇敷 典子、田中 暢、松藤 和人、Kidong Bae, Heon-jong Lee</p>

第 2 日 目

9月29日 (木)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
10 : 35		B21-03 (招待講演) 人類の宇宙進出を支える宇宙天気予報 上出 洋介	C21-05 Short time variations in HNO ₃ and aerosol extinction coefficient data as observed by ILAS-II in the 2003 Antarctic stratosphere *Takafumi Sugita, Naoko Saitoh, Hideaki Nakajima, Tatsuya Yokota, Takashi Imamura, Yashuhiro Sasano	D21-06 交流磁化率による韓国全谷里遺跡の風成堆積物の超常磁性-単磁区境界の粒径分布 *福岡 浩司、宇敷 典子、林田 明
10 : 50			(休憩)	(休憩)
11 : 00			C21-06 衛星観測から得られた対流圏オゾンデータの相互比較 *野口 克行、瓜田 直美、太田 絵美、林田 佐智子、Jerry R. Ziemke、Xiong Liu	D21-07 ジャワ島サンギランにおける鮮新、更新統の環境磁気学的研究 *金枝 敏克、兵頭 政幸、上嶋 優子、松浦 秀治、近藤 恵、竹下 欣宏、Aziz Fachroel、熊井 久雄
11 : 05		B21-04 (招待講演) 宇宙太陽発電所SPSを支える宇宙科学・技術 篠原 真毅		
11 : 15			C21-07 境界層内水蒸気観測用可搬型ラマンライダーの開発 *杉本 尚悠、中村 卓司、津田 敏隆、古本 淳一、井村 真悟、阿保 真	D21-08 FORC図を用いた、北太平洋海底堆積物における磁性鉱物間の磁気相互作用の評価 *山崎 俊嗣
11 : 30			C21-08 ミリ波ドップラーレーダーで観測されたシア不安定と重力波に伴う霧のマルチスケール構造 *植松 明久、山本 真之、橋口 浩之、深尾 昌一郎	D21-09 準テイラー状態の地球ダイナモシミュレーション *高橋 太、松島 政貴、本蔵 義守
11 : 35		B21-05 (招待講演) 月面基地建設に向けた研究開発の一例 吉田 哲二		
11 : 45			C21-09 FORMOSAT-2/ISUALで観測された巨大ジェットが発生機構 *福西 浩、平木 康隆、足立 透、山本 桂、高橋 幸弘、Han-Tzong Su、Rue-Ron Hsu、Alfred B. Chen、Harald U. Frey、Stephen B. Mende	D21-10 Reexamination of a scale-similarity model for the subrid-scale flux in the Earth's core *Masaki Matsushima
12 : 00			C21-10 FORMOSAT-2/ISUALで観測されたスプライトと巨大ジェットの時空間構造 *足立 透、福西 浩、高橋 幸弘、平木 康隆、山本 桂、R. R. Hsu、H. T. Su、A. B. Chen、S. B. Mende、H. U. Frey、L. C. Lee	D21-11 フーリエ展開および子午面空間差分による地球ダイナモの数値計算手法：スペクトル変換法との比較 *大石 裕介、櫻庭 中、浜野 洋三
12 : 05		討論		
12 : 15			C21-11 2003年南極周回気球(PPB)実験における電場観測 エドガー ベーリング、ロバートホルツワース、*門倉 昭、山岸 久雄、山上 隆正、並木 道義、松坂 幸彦、斎藤 芳隆、PPB実験グループ	D21-12 2次元周期性をもつ流れによる誘導起電力の nonlocal な memory 効果 *堀 久美子、吉田 茂生

13 : 30				
13 : 40				
13 : 45				
13 : 55				
14 : 10				
14 : 25				
14 : 40				
14 : 55				
15 : 10				
	<p>B22 磁気圏 座長 坂野井 健 (東北大理)</p> <p>B22-01 The latest report of the launch, operation, and initial results of the micro-satellite 'INDEX' for exploring auroral emissions and particles *Masafumi Hirahara, Takeshi Sakanoi, Kazushi Asamura, Yasumasa Kasaba, Masaki Okada, Yasuyuki Obuchi, Atsushi Yamazaki, Nobuko Fujikawa, Takehiko Aso, Hiroshi Miyaoka, Akira Kadokura</p> <p>B22-02 小型衛星INDEXによるオーロラ多波長イメージング観測の初期報告 *坂野井 健、小淵 保幸、山崎 敦、井野 友裕、平原 聖文、浅村 和史、笠羽 康正、岡野 章一、INDEX理学班、INDEX衛星工学班</p> <p>B22-03 小規模カール型オーロラの共役性 *佐藤 夏雄、門倉 昭、海老原 祐輔、出口 大樹、Thorsteinn Saemundsson</p> <p>B22-04 高緯度マグネットポーズ方向からの中性粒子エミッションのダブルピーク構造 -カスプイオンエントリーのリモートセンシング- *田口 聡、細川 敬祐、村田 洋三、中尾 昭、山崎 敦、藤田 茂、M. R. Collier, T. E. Moore、田中 高史</p> <p>B22-05 極域電離圏におけるイオン上昇流と下降流の関係について *小川 泰信、櫻井 彰宏、野澤 悟徳、元場 哲郎、藤井 良一</p> <p>B22-06 MHD磁気圏場の中での粒子追跡 *田中 高史、島津 浩哲</p>	<p>C22 大気圏・電離圏 座長 齋藤 昭則 (京大理) 堀之内 武 (京大生存圏研) 齋藤 享 (情報通信研究機構)</p> <p>C22-01 下層大気擾乱に起因する地磁気脈動 *家森 俊彦、能勢 正仁、韓 徳勝、高 玉芬、橋爪 道郎、Choosakul Nithiwatthn、品川 裕之、田中 良和、宇津木 充、齋藤 昭則、マクレイディヘザー、小田木 洋子</p> <p>C22-02 津波起源の大気擾乱に起因する電離圏・地磁気変動の数値解析 *品川 裕之、家森 俊彦、能勢 正仁、橋爪 道郎</p> <p>C22-03 MUレーダーによる対流圏と成層圏の三次元イメージング *Gernot Hassenpflug、山本 衛、深尾 昌一郎</p> <p>C22-04 MUレーダー新システムを用いた準周期(QP)エコーの超多チャネルイメージング観測 *齋藤 享、山本 衛、橋口 浩之、前川 暁紀</p> <p>C22-05 GPS観測データを用いた電離圏電子密度トモグラフィ・アルゴリズムの開発(3) *寺石 周平、齋藤 昭則、上野 玄太、山本 衛</p> <p>C22-06 Characteristics of Kelvin waves revealed by intensive radiosonde campaigns and long-term CHAMP/GPS measurements *M. Venkat Ratnam, T. Tsuda, T. Kozu</p> <p style="text-align: center;">(休憩)</p>	<p>D22 地磁気・古地磁気・岩石磁気 座長 松島 政貴 (東工大地球)</p> <p>D22-01 回転球殻熱対流ダイナモにおける双極子磁場反転の原因となる対称性崩壊不安定性に関するシミュレーション研究 *西川 憲明、草野 完也</p> <p>D22-02 地磁気双極子モーメントの時間スペクトルと地球ダイナモ *浜野 洋三、櫻庭 中</p> <p>D22 地球・惑星内部電磁気学 コンビーナ 山口 覚 (神戸大理) 小河 勉 (東大地震研) 座長 村上 英記 (高知大理) 山口 覚 (神戸大理) 小河 勉 (東大地震研)</p> <p>D22-03 地磁気全磁力標準変化モデルを利用した全磁力夜間値の補正法とその有効性 *山崎 健一、大志万 直人</p> <p>D22-04 高度変化に富むヘリコプター磁気測定データのリダクション処理 *中塚 正、大熊 茂雄</p> <p>D22-05 Magnetometric Resistivity法の磁場の3次元フォワード計算 *多田 訓子、木戸 元之、島 伸和</p> <p>D22-06 地震励起による地中電磁波パルスの検出と震源域の特定 *筒井 稔</p> <p style="text-align: center;">(休憩)</p>	

第 2 日 目

9月29日 (木)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
15 : 15	A22 ポスターセッション1 15 : 15-18 : 15			
15 : 20	(注) 対応セッションと掲示・撤収についてはP3、発表題目と著者についてはP23-25参照。		C22-07 CPEAキャンペーン時の積雲対流と大気重力波の数値実験 *堀之内 武、山本 真之、津田 敏隆	D22-07 流動電位係数の温度およびKCl濃度依存性の測定 *石戸 経土、松島 喜雄
15 : 35			C22-08 Tropospheric convection and its coupling with the upper atmosphere *S. Alexander, T. Tsuda, J. Furumoto, T. Kozu, M. Kawashima	D22-08 ドーム状隆起に伴う磁場変化—有珠山2000年噴火時の全磁力変化再検討— *橋本 武志
15 : 50			C22-09 Coupling between stratosphere and MLT region during CPEA campaign observed with radars and TIMED/SABER *Takuji Nakamura, S. Sridharan, Toshitaka Tsuda, Robert A. Vincent, S. Salatun Adi, James M. Russel	D22-09 ニュージーランド・ホワイトアイランドにおける空中磁気観測 *宇津木 充、田中 良和、橋本 武志、Hurst Antony W.、神田 径、松島 健、吉村 令慧
16 : 05			C22-10 Ground based and satellite observations of 7-day wave in the equatorial atmosphere *S. Sridharan, T. Nakamura, T. Tsuda, J. M. Russel	D22-10 Electromagnetic studies on Taal Volcano, Philippines *Paul K. Alanis, Makoto Harada, Yoichi Sasai, Jacques Zlotnicki, Nobuhiro Isezaki, Toshiyasu Nagao, Seiya Uyeda, Renato U. Solidum Jr., Phivoles EM Team
16 : 20			C22-11 赤道高機能ライダーによるNa層とFe層の同時観測 *阿保 真、長澤 親生、柴田 泰邦	D22-11 Audiomagnetotelluric study of the geothermal system of Kusatsu-Shirane volcano *Nurhasan ., Yasuo Ogawa, Naoto Ujihara, Onizawa Shinya
16 : 35			C22-12 太陽UV/EUV放射量の日々変動が中間圏・熱圏領域での一日潮汐波に及ぼす影響について *三好 勉信、藤原 均	D22-12 東北日本弧火山フロント周辺地殻の比抵抗構造(第4報)—焼石岳付近(続)— *三品 正明、菅原 安宏
16 : 50			(休憩)	(休憩)
17 : 00			C22-13 赤道プラズマバブルの発生と対流圏活動との関係 *小川 忠彦、大塚 雄一	D22-13 広帯域MT法探査による北海道東部弟子屈地域の比抵抗構造(序報) *市原 寛、茂木 透、山谷 祐介、小川 康雄

17 : 15

C22-14 Eastward traverse of plasma plumes associated with equatorial spread F over Indonesia
*Shoichiro Fukao, Tatsuhiro Yokoyama, Tetsuro Tayama, Takashi Maruyama, Susumu Saito

D22-14 会津盆地西縁断層群のMT法電磁探査
*高倉 伸一、山元 孝広、竹野 直人

17 : 30

C22-15 インドネシアにおけるプラズマバブルのドリフト速度の地磁気活動度及び緯度依存性
*伊藤 義訓、大塚 雄一、塩川 和夫、小竹 論季、鈴木 臣、小川 忠彦

D22-15 紀伊半島の広域的な地下電気伝導度構造(その1)
*山口 覚、上嶋 誠、谷川 大致、小河 勉、村上 英記、大志万 直人、塩崎 一郎

17 : 45

C22-16 HF赤道横断伝搬観測による赤道域電離圏じょう乱の観測
*丸山 隆、川村 眞文

D22-16 紀伊半島低周波微動発生域周辺の比抵抗構造
*長野 雄大、山口 覚、吉村 令慧、宇都 智史、笠谷 貴史、谷川 大致、大志万 直人

第 3 日 目

9月30日 (金)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
		<p>B31 磁気圏 座長 片岡 龍峰 (NASA/GSFC) 杉山 徹 (地球シミュレータセンター)</p>	<p>C31 太陽圏 コンビーナ 中川 朋子 (東北工大) 徳丸 宗利 (名大STE研) 座長 中川 朋子 (東北工大) 徳丸 宗利 (名大STE研)</p>
9:20		B31-01 Magnetosheath variations during the storm main phase on November 20, 2003 *R. Kataoka, D. H. Fairfield, D. G. Sibeck, L. Rastatter, M.-C. Fok, T. Nagatsuma, Y. Ebihara	C31-01 The Secondary Stream of Interstellar Neutral Hydrogen Flow *Hiromu Nakagawa, Hiroshi Fukunishi, Shigeto Watanabe, Yukihiko Takahashi, Makoto Taguchi, Atsushi Yamazaki
9:30	<p>A31 ポスターセッション2 9:30-12:30 (注) 対応セッションと掲示・撤収についてはP3、発表題目と著者についてはP25-28参照。</p>		C31-02 2001年9月25日マグネティックホール付近の低周波磁場変動：未知の彗星の可能性 *中川 朋子、寺沢 敏夫、渡部 潤一、岡 光夫、齋藤 義文、向井 利典
9:33			C31-03 HIT/TSUBASAによる地球放射線帯内のHe、Ne同位体強度の空間分布とその時間変動 *梶原 延浩、小平 聡、桜井 邦朋、長谷部 信行、晴山 慎、藤井 雅之、越石 英樹、五家 建夫、松本 晴久
9:35		B31-02 衝撃波前後の波動現象 *成田 康人	
9:46			C31-04 Geant4によるガンマ線検出器としてのGEOTAIL/LEPキャリブレーション *田中 康之、寺沢 敏夫、吉川 一朗、齋藤 義文、向井 利典
9:50		B31-03 波動粒子相関計測器の評価と模擬実験から期待される観測データについて *上田 義勝、小嶋 浩嗣、齋藤 義文、松本 紘	C31-05 2003年10月28日のhalo CMEに伴うループ状態惑星間空間擾乱の起源 *徳丸 宗利、小島 正宜、藤木 謙一、山下 真弘
9:59			C31-06 太陽風加速とコロナ磁場 *袴田 和幸、小島 正宜、徳丸 宗利、藤木 謙一
10:05		B31-04 Geotail衛星によって磁気圏尾部で観測された大振幅 Alfvén wave の統計解析(2) *松岡 彩子、星野 真弘、早川 基、向井 利典	C31-07 アルヴェンマッハ数の長期変動 *野坂 徹
10:12			
10:20		B31-05 The structure of the MHD-scale Kelvin-Helmholtz instability in the non-linear stage; Two-dimensional and two-fluid simulations including finite electron inertia *Takuma Nakamura, Masaki Fujimoto, Antonius Otto	
10:25			
10:35		B31-06 On detection of rolled-up Kelvin-Helmholtz vortices from single-spacecraft data Masaki Fujimoto, *Hiroshi Hasegawa, Ken Takagi, Yoshifumi Saito, Toshifumi Mukai	
10:38		(休憩)	(休憩)
10:50			
10:51			

11 : 00		<p>B31-07 MHD-PIC connection model of auroral arc formation process in a Magnetosphere-Ionosphere coupling system *Tooru Sugiyama, Kanya Kusano, Akira Kageyama, Shigenobu Hirose, Kuihiko Watanabe, Tetsuya Sato</p>	<p>C31-08 太陽風速度とコロナ磁場強度の関係 *伊藤 大晃、村上 太一、藤木 謙一、小島 正宜、徳丸 宗利、山下 真弘、袴田 和幸</p>
11 : 13			<p>C31-09 太陽コロナの電波科学観測：「のぞみ」続報と「はやぶさ」速報 *今村 剛、野口 克行、Alexander Nabatov、小山 孝一郎、山本 善一、徳丸 宗利、戸田 知朗</p>
11 : 15		<p>B31-08 Geotail衛星で観測された冷たいプラズマシートの2温度イオンの解析 *西野 真木、藤本 正樹、上野 玄太、寺沢 敏夫、星野 真弘、向井 利典、齋藤 義文</p>	<p>C31-10 コロナ加熱、太陽風加速の普遍性と多様性 *鈴木 建、犬塚 修一郎</p>
11 : 26			
11 : 30		<p>B31-09 一般化されたオームの法則を用いたGEOTAIL磁気中性線近傍通過データの解析(II) *町田 忍、長井 嗣信、宮下 幸長、齋藤 義文、向井 利典</p>	<p>C31-11 惑星間空間衝撃波における電子加速についてのGEOTAIL観測による統計的解析 *中田 康太、寺沢 敏夫、岡 光夫、齋藤 義文、向井 利典</p>
11 : 39			
11 : 45		<p>B31-10 高エネルギーイオン・電子ビームを用いた粒子観測器校正装置の開発 *藤川 暢子、平原 聖文、星野 慎二、柳町 朋樹、浅村 和史、小笠原 桂一</p>	<p>C31-12 衝撃波電子加速にともなう波動の解析 *関 克隆、篠原 育、ジオテイルチーム</p>
11 : 52			
12 : 00		<p>B31-11 Superposed Epoch Analysis of H⁺, He²⁺ and O⁺ partial density variations in the plasma sheet after IMF Bz turnings: GEOTAIL/EPIC observations *Kei Souma, Masahito Nose, Daisuke Nagata, Stephen P. Christon</p>	<p>C31-13 GEOTAIL衛星によるフォアショック領域における静電孤立波のポテンシャル構造 *新 浩一、小嶋 浩嗣、松本 紘</p>
12 : 05			
12 : 15		<p>B31-12 磁気圏応答のdawn-dusk及び南北非対称性 *土井 正三、長井 嗣信</p>	<p>C31-14 地球Bow Shock上流で観測されるdiffuse ionの統計解析 *山本 忠輝、寺澤 敏夫、齋藤 義文、向井 利典</p>
12 : 18			

第 3 日 目

9月30日 (金)

時 間	
13 : 40—14 : 25	田中館賞受賞記念講演会 (百周年記念ホール) 「磁気圏尾部における高速プラズマ流の特性の研究」 中村 るみ 会員
14 : 25—15 : 10	特別講演会 (百周年記念ホール) 「宇宙電波科学と生存圏科学」 松本 紘 会員
15 : 20—17 : 45	第118回総会 (百周年記念ホール)
18 : 00—20 : 00	懇親会 (国際交流ホールII・III)

第 4 日 目

10月1日 (土)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	A41 惑星圏 コンビナー 笠羽 康正 (JAXA/ISAS) 寺田 直樹 (情報通信研究機構) 高橋 芳幸 (北大理) 座長 高橋 芳幸 (北大理) 寺田 直樹 (情報通信研究機構)	B41 磁気圏 座長 村田 健史 (愛媛大)	C41 特別セッション：SGEPSSにおける小型衛星の可能性 コンビナー 鈴木 睦 (JAXA/EORC) 高橋 幸弘 (東北大理) 座長 鈴木 睦 (JAXA/EORC)
9:20	A41-01 可視・近赤外での多波長イメージング観測による木星雲頂高度の導出 *松浦 浩美	B41-01 Relationship of Magnetic Reconnection and Magnetospheric Convection *Tatsuki Ogino	C41-01 小型衛星に関する国内外の状況について *鈴木 睦
9:35	A41-02 3次元MHDシミュレーションによる火星夜側の構造の研究 *久保田 康文、前澤 洸、陣 英克	B41-02 A penetration depth of plasma flow in converging field line geometry in an anisotropic plasma pressure *Osuke Saka	C41-02 科研費による超小型衛星ミッション *高橋 幸弘、上田 真也、坂野井 健、吉田 和哉、中西 洋喜、高島 健
9:50	A41-03 熱フラックス変動に対する金星電離圏プラズマの応答 *柿並 義宏、渡部 重十	B41-03 磁気圏尾部の理想MHDに対する安定性に及ぼす境界条件の影響 *三浦 彰	C41-03 電離圏・熱圏・中間圏・プラズマ圏撮像観測衛星計画 *齊藤 昭則、MTI衛星検討ワーキンググループ
10:05	A41-04 野辺山ミリ波干渉計による金星大気のイメージング観測 *佐川 英夫、北村 良実、はしもと じょーじ、今村 剛、百瀬 宗武、横川 創造、関口 朋彦、阪本 成一、齋藤 正雄、中村 正人	B41-04 バーチャル地球磁気圏3次元可視化システムによる磁気圏尾部ダイナミクスとオーロラ現象の研究 *村田 健史、山本 和憲、松岡 大祐、松本 紘、藤田 茂、田中 高史	C41-04 精密衛星測位技術を活用した小型低軌道衛星による地球環境監視 *津田 敏隆、福田 洋一、新谷 昌人、齊藤 昭則、大坪 俊通、青山 雄一
10:20	A41-05 Jバンド波長域における金星夜側大気の地上観測 *大月 祥子、佐川 英夫、岩上 直幹、上野 宗孝、西原 英治	B41-05 IMF南向き時における多地点観測データの3次元可視化 *山本 和憲、村田 健史、松岡 大祐、湯元 清文、R. P. Lepping、L. A. Frank	C41-05 小型衛星SmartSatを用いた宇宙天気観測ミッション *三宅 互、秋岡 眞樹、長妻 努、大高一弘、五家 建夫、松本 晴久、越石 英樹
10:35	A41-06 金星大気の熱潮汐波とスーパーローテーション *高木 征弘、松田 佳久、高橋 芳幸	B41-06 科学データ解析オンラインシステムの開発 *坂田 圭司、利根川 豊、池本 泰典、櫻井 亨	C41-06 [招待講演] 小型惑星望遠鏡衛星 TOPS (Telescope Observatory for Planets on Small-satellite) の開発 *中西 洋喜、吉田 和哉、荘司 泰弘、川崎 公平、島崎 隼一、東北大学小型衛星開発グループ
10:50	(休憩)		(休憩)

第 4 日 目

10月1日 (土)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
		B41 宇宙天気・宇宙気候 コンビナー 湯元 清文 (九大宙空) 小野 高幸 (東北大理) 座長 宮岡 宏 (極地研) 渡部 重十 (北大理)	
11 : 00	A41-07 Dynamics of planetary ions in the Mercury's magnetosphere: Comparison between ion trajectories in MHD fields and a rescaled empirical model *Kanako Seki, Naoki Terada, Dominique C. Delcourt, Tatsuki Ogino	B41-07 リアルタイム地磁気観測システム MAGDAS/CPMN の海外展開状況 *魚住 禎司、北村 健太郎、河野 英昭、吉川 顕正、篠原 学、公田 浩子、尾花 由紀、阿部 修司、前田 丈二、MAGDAS グループ、湯元 清文	C41-07 小型衛星ERGの検討状況 *塩川 和夫、ERG検討チーム
11 : 15	A41-08 水星磁気圏探査衛星MMO搭載用イオンエネルギー分析器(MIA)の開発 *上垣内 洋一郎、齋藤 義文、向井 利典、浅村 和史	B41-08 MAGDAS速報:リアルタイム地上磁場変動データにより得られたグローバルな電流構造 *公田 浩子、魚住 禎司、北村 健太郎、吉川 顕正、篠原 学、MAGDAS グループ、湯元 清文	C41-08 小型衛星からの雷観測—東大阪衛星プロジェクト— *河崎 善一郎、森本 健志、中須賀 真一、棚橋 秀行、牛尾 知雄
11 : 30	A41-09 水星外圏ナトリウムの緯度分布と太陽水星距離 *亀田 真吾、鎌谷 将人、野澤 宏大、吉川 一朗、三澤 浩昭、岡野 章一	B41-09 MAGDAS速報(2):リアルタイム地上磁場変動データ解析によるグローバルな波動特性 *篠原 学、魚住 禎司、北村 健太郎、公田 浩子、藤本 晶子、尾花 由紀、吉川 顕正、湯元 清文、MAGDAS グループ	C41-09 (招待講演) 東京大学における超小型衛星研究開発と宇宙科学への応用 中須賀 真一 ほか
11 : 45	A41-10 モジュレーションレーン法で求められた木星電波アクティブ領域について *今井 一雅、Francisco Reyes	B41-10 Improvement on the hodograph method to identify the field-line eigenfrequency and the resonance width from the ground magnetometer data *Hideaki Kawano, Viacheslav A. Pilipenko, Satoko Takasaki, Kiyohumi Yumoto, Ian Mann	
12 : 00	A41-11 惑星間空間衝撃波衝突時における土星磁気圏構造の応答 *尾木 俊一、深沢 圭一郎、荻野 竜樹	B41-11 FM-CWレーダーによるサブストーム時の低緯度電離圏侵入電場の同定 *小松 唯可、湯元 清文、篠原 学、吉川 顕正、池田 昭大、CPMN グループ	C41-10 (招待講演) 高機能小型衛星INDEXの打ち上げと今後の小型衛星計画 *齋藤 宏文、平原 聖文、INDEX衛星工学班
12 : 15	A41-12 惑星リモートセンシング用気球搭載望遠鏡の開発(3) *田口 真、吉田 和哉、中西 洋喜、川崎 公平、荘司 泰弘、島崎 隼一、高橋 幸弘、坂野井 健、吉田 純	B41-12 EISCATレーダーで観測した2003年11月20日の大磁気嵐に伴う夜側の高緯度電離圏電子密度上昇とイオン上昇流 *宮岡 宏、小川 泰信、野澤 悟徳、足立 和寛、麻生 武彦	

	<p>A42 惑星圏 座長 今村 剛 (JAXA/ISAS) 笠羽 康正 (JAXA/ISAS)</p>	<p>B42 宇宙天気・宇宙気候 座長 小原 隆博 (情報通信研究機構) 家森 俊彦 (京大理) 湯元 清文 (九大宙空) 小野 高幸 (東北大理)</p>	
13:40	A42-01 (招待講演) 磁場を持つ惑星：内部構造とダイナモ作用 *河野 長	B42-01 年輪中14Cによる過去の太陽活動と惑星間磁場の変動 *宮原 ひろ子、増田 公明、村木 綏、桑名 宏輔、永治 健太朗、中村 俊夫	
13:55		B42-02 高速太陽風の期間に発生するPc5型地磁気脈動の太陽風パラメーター依存性 *三宅 尚徳、家森 俊彦	
14:05	A42-02 (招待講演) 探査時代における地上観測—石垣島天文台の意義を中心に—	B42-03 内部磁気圏・放射線帯領域における磁気嵐主相時の磁気圏対流 *小原 隆博、中村 雅夫、三好 由純、古賀 清一	
14:10	*渡部 潤一	B42-04 放射線帯粒子の消失と再形成への磁気嵐時の電磁場変動の寄与 *西村 幸敏、新堀 淳樹、小野 高幸、飯島 雅英、熊本 篤志	
14:25		B42-05 地球放射線帯の radial diffusion モデルの構築 *小松 研吾、渡部 重十	
14:30	A42-03 (招待講演) 太陽系外惑星によって引き起こされるコロナ活動について *伊藤 洋一、寺田 直樹、浜口 健二、藤本 正樹	B42-06 Magnetic field configuration and loss mechanisms of the outer belt electrons during the storm main phase *Masao Nakamura, Takahiro Obara, Hideki Koshiishi	
14:40		(休憩)	
14:55	A42-04 (招待講演) 惑星宇宙望遠鏡TOPSの科学目標 *高橋 幸弘、坂野井 健、山崎 敦、田口 真、吉田 純、吉田 和哉、中西 洋喜、渡部 重十	(休憩)	
15:10		B42-07 内部磁気圏電場の統計的描像 *新堀 淳樹、西村 幸敏、小野 高幸、飯島 雅英、熊本 篤志	
15:20	A42-05 (招待講演) 火星気象学の展望とMIC-II構想 *今村 剛、向井 正、上野 宗孝、笠羽 康正	B42-08 磁気嵐の各相に対応する赤道電離圏電場 *菊池 崇、Bela Fejer、橋本 久美子、篠原 学、北村 健太郎	
15:35	A42-06 (招待講演) 近未来の火星エアロノミー科学の可能性 *寺田 直樹	B42-09 A statistical study on the local time dependence of the proton precipitation toward low altitudes *T. Hori, K. T. Asai, M. S. Nakamura, E. Sagawa, T. Nagatsuma, R. Kataoka	
15:50	A42-07 (招待講演) 宇宙動力航行による太陽系探査の革新 *國中 均、笠羽 康正	B42-10 磁気嵐中のサブストーム変動に伴う赤道磁場異常増加に関する研究 *山下 藍、湯元 清文	
16:05			

第 4 日 目

10月1日 (土)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
16 : 15	A42-08 (招待講演) 比較惑星磁気圏・この10年間に何を するか ～地球・水星・木星・土星の直接探査を 踏まえて～ *笠羽 康正		
16 : 20		B42-11 A comparative study of the 2003 October and November super storms *Tohru Sakurai	
16 : 35	A42-09 (招待講演) JAXAの長期ビジョンとSCOPE、 ERG、小型衛星、惑星探査 *中村 正人	B42-12 宇宙災害につながった sc-triggered substorm *湯元 清文、篠原 学、CPMN観測グループ	

ポスター発表一覧表 (ボード番号順)

A22 ポスターセッション 1
9月29日(木) (第2日目)
15:15-18:15

[磁気圏]

- A22-P001 セレーネ衛星搭載 波形捕捉器 WFC の開発経過報告
 *後藤 由貴、笠原 禎也、橋本 弘藏、WFC 開発チーム
- A22-P002 磁化プラズマ中における電界センサの特性
 *東 亮一、八木谷 聡、長野 勇、橋本 弘藏
- A22-P003 小型宇宙環境モニター用アナログ部チップ化に関する基礎研究
 *松本 陽史、小嶋 浩嗣、上田 義勝、松本 紘
- A22-P004 磁気圏プラズマ観測用MCPマルチアノード：MMO搭載イオンエネルギー分析器MIAへの適用
 *齋藤 実穂、齋藤 義文、向井 利典、浅村 和史
- A22-P005 Evaluation of DC electric field measurement by the double probe system aboard the Geotail spacecraft
 *Yasumasa Kasaba, Hajime Hayakawa, Keigo Ishisaka, Toshimi Okada, Ayako Matsuoka, Toshifumi Mukai
- A22-P006 STARS (人工衛星地上観測データ解析参照システム)バージョン5のデモンストレーション
 *村田 健史、木村 映善、STARS team
- A22-P007 バーチャル地球磁気圏3次元可視化データベース
 *山本 和憲、村田 健史、木村 映善
- A22-P008 電離圏電気ポテンシャルの3次元分布数値計算
 *中田 裕之
- A22-P009 カスプに見られるSuperDARN strong backscatter領域の時間空間発展 - SuperDARNとIMAGE衛星LENAの同時観測 -
 *村田 洋三、田口 聡、細川 敬祐、中尾 昭、M. R. Collier、T. E. Moore、佐藤 夏雄、山岸 久雄、行松 彰
- A22-P010 Effects of the Dipole Tilt on Dayside Magnetic Reconnection for Northward IMF
 *Kyung Sun Park, Tatsuki Ogino

A22-P011 カスプ方向からのLENAエミッション観測の太陽風条件
 *中尾 昭、田口 聡、細川 敬祐、村田 洋三、山崎 敦、Michael R. Collier、Thomas E. Moore

A22-P012 プラズマシート赤道面の高密度プラズマ
 *海崎 光宏、長井 嗣信

A22-P013 磁気圏尾部におけるSlow-mode shock周辺で発生した波動の解析
 *川島 壮史、齋藤 義文、寺沢 敏夫、向井 利典

A22-P014 Electron distribution function around slow-mode shocks observed in the distant magnetotail
 *Yoshifumi Saito, Takeshi Kawashima, Toshifumi Mukai, Toshio Terasawa, Shinobu Machida

A22-P015 地球磁気圏尾部の磁場構造
 *山崎 太陽、長井 嗣信

A22-P016 磁気リコネクション領域での高エネルギー電子生成及びその振る舞い
 *今田 晋亮、星野 真弘、向井 利典

A22-P017 FAST衛星が観測した磁気嵐時のbroadband electronsのピッチ角分布と波動について
 *中島 章光、塩川 和夫、関 華奈子、J. P. McFadden、C. W. Carlson

A22-P018 FORMOSAT-2/ISUALで観測されたオーロラアーケの空間・時間構造
 *長内 正一、福西 浩、高橋 幸弘、小野 高幸、A. B. Chen、H. T. Su、R. R. Hsu、H. U. Frey、S. B. Mende、L. C. Lee

A22-P019 INDEX衛星搭載多波長オーロラカメラ画像データと軌道上キャリブレーションの初期解析結果
 *小淵 保幸、坂野井 健、山崎 敦、井野 友裕、岡野 章一、浅村 和史、笠羽 康正、平原 聖文、金井 美一、武山 芸英、齋藤 宏文

A22-P020 ドップラーシフトを利用したプロトンオーロラ計測用掃天分光フォトメータの開発
 *坂口 歌織、塩川 和夫、小川 忠彦、田口 真

A22-P021 グローバルイメージが明らかにした太陽風に対するプラズマ圏の応答
 *平井 真理子、村上 豪、吉川 一朗

A22-P022 IMAGE/EUVで観測される地球プラズマ圏の一部のフラックスチューブが周囲よりも明るく光る現象について
 *村地 哲徳、中村 正人、吉川 一朗

A22-P023 Solar activity dependence of ambient electron number density profiles in the nightside auroral region
 *Atsushi Kumamoto, Takayuki Ono, Masahide Iizima

A22-P024 USERSおよびSERVIS-1衛星で観測された放射線帯捕捉粒子強度分布の空間的・時間的変動
 *晴山 慎、秋山 雅胤、伊地智 幸一、梶原 延浩、小平 聡、桜井 邦朋、長谷部 信行、濱 一守、藤井 雅之、三田 剛広

A22-P025 磁気嵐時におけるオーロラキロメートル放射(AKR)と地球ヘクトメートル放射(THR)の活動について
 *新堀 淳樹、小野 高幸、飯島 雅英、熊本 篤志、佐藤 由佳

A22-P026 三次元レイトレーシングを用いたAKR放射源の探測と極域地球プラズマ分布の検討
 *宮本 類嗣、三澤 浩昭、土屋 史紀、森岡 昭

A22-P027 レイトレース法による地球周辺の電波伝搬の研究
 *岡本 宏章、小野 高幸、飯島 雅英、熊本 篤志、上本 純平

A22-P028 GEOTAIL衛星により磁気圏外部で観測されたPc1-2波動
 *望月 友貴、利根川 豊、櫻井 亨、坂田 圭司

A22-P029 Pi2地磁気脈動の振幅とサブストームの大きさの関係について
 *寺本 万里子、能勢 正仁

[太陽圏]

A22-P030 Relation of Radio and hard X-ray Quasi-periodic pulsations and associated eruptive features during the 2004 July 13 flare
 *Kuniko Hori, Silja Pohjolainen, Takashi Sakurai

<p>A22-P031 つばき衛星により観測された太陽活動に伴う磁気圏内部のHeイオンフラックスの変動 *越石 英樹、丸山 健太、上田 雄也、面高 俊宏</p> <p>A22-P032 強い惑星間空間磁場(IMF)現象について *亘 慎一、渡邊 亮</p> <p>A22-P033 中性星間水素原子を含めた太陽圏のシミュレーション *岡崎 良孝、福西 浩、藤原 均</p> <p>A22-P034 CME衝撃波同士の合体のシミュレーション *小川 智也、田 光江、田中 高史、山下 和之</p> <p>A22-P035 IPS g-value 観測による CME-ICME イベント関係付けの研究 *山下 真弘、徳丸 宗利、小島 正宜、藤木 謙一</p> <p>A22-P036 第23太陽活動期に観測された 太陽中性子イベント *渡邊 恭子、村木 綏、松原 豊、さこ 隆志、太陽中性子観測グループ</p> <p>A22-P037 ホイッスラー臨界マッハ数の観測的検証 *岡 光夫、寺沢 敏夫、笠羽 康正、松井 洋、小嶋 浩嗣、藤本 正樹、齋藤 義文、向井 利典、松本 紘</p>	<p>村田 健史、松岡 大祐、中村 雅夫、松本 紘</p> <p>A22-P043 マイクロ波ビーム強度の空間勾配による宇宙プラズマ擾乱に関する計算機実験 *中本 成洋、白井 英之、松本 紘、大村 善治</p> <p>A22-P044 三次元シミュレーションによるケルビン・ヘルムホルツ渦の合体 *高木 健、長谷川 洋、丹所 良二、中村 琢磨、藤本 正樹</p> <p>A22-P045 小規模磁気フラックスロープのシミュレーション *島津 浩哲、田中 基彦</p> <p>A22-P046 磁気リコネクション・ジェットの内外部衝撃波：電気抵抗モデル依存性 *田沼 俊一、柴田 一成</p> <p>A22-P047 陰陽格子による磁気圏電離圏結合の3次元MHDシミュレーション *澤田 和英、荻野 龍樹、陰山 聡</p> <p>A22-P048 X型磁気中性線下流域における電子の磁力線平行加熱 *藤本 桂三、町田 忍</p> <p>A22-P049 Parametric study of a combined effect of nonlinear trapping processes due to oppositely propagating narrow band whistler mode waves *Yuto Katoh, Yoshiharu Omura</p> <p>A22-P050 Study on the dynamics and structure of the lunar wake *Satoshi Abe, Takayuki Ono, Masahide Iijima</p> <p>A22-P051 Lower hybrid drift instability in a current sheet with the finite normal B field *Iku Shinohara</p> <p>A22-P052 Kelvin-Helmholtz instability in a double velocity shear layer *Hiroshi Hasegawa, Takuma Nakamura, Masaki Fujimoto</p> <p>A22-P053 モード結合方程式を使用したHF帯電波Rモードトンネル効果のフルウェイブ計算 *池田 慎</p> <p>A22-P054 Parametric decays of nonlinear Alfvén waves in an electron-positron plasma: kinetic theory and simulation results *Victor Munoz, Tohru Hada, Shuichi Matsukeyo</p>	<p>A22-P055 磁気乱流スペクトル *成田 康人、Karl-Heinz Glassmeier、Rudolf Treumann</p> <p>A22-P056 宇宙線成分を含む電子-陽電子衝撃波の数値実験 *長谷川 毅、羽田 亨、松清 修一</p> <p>A22-P057 高マッハ数衝撃波の構造：各物理量の変化とそのスケール *島田 延枝、星野 真弘</p> <p>A22-P058 ポテンシャル構造を持った衝撃波における粒子加速：波乗り加速とフェルミ加速の結合 *高木 悠造、星野 真弘</p> <p>A22-P059 円柱プラズマの外部電磁場に対する応答：理論解析および数値実験 *香月 好弘、羽田 亨、松清 修一、池田 泰、篠原 俊二郎、都木 恭一郎</p> <p style="text-align: center;">[宇宙天気・宇宙気候]</p> <p>A22-P060 Occurrence of geomagnetic storms as stochastic process *Ken Tsubouchi, Hiroshi Matsumoto, Yoshiharu Omura</p> <p>A22-P061 Structure of the interplanetary magnetic cloud estimated by fitting the torus-shaped flux rope model *Hiromitsu Ishibashi, Katsuhide Marubashi</p> <p>A22-P062 Upstream conditions causing geosynchronous magnetopause crossing events *Daiki Yoshida, Tohru Araki</p> <p>A22-P063 シンプレクティック解法を用いた磁気圏高エネルギー粒子の追跡 *油江 宏明、家森 俊彦</p> <p>A22-P064 ストーム時における、放射線帯高エネルギー電子のフラックス変動 *木下 祐輔、長井 嗣信</p> <p>A22-P065 フラックスの増加のDst値依存性 *仁藤 由美、長井 嗣信</p> <p>A22-P066 磁気嵐回復相においてNOAA/POES衛星のプロトン検出器が被る放射線帯外帯電子の検証 *浅井 佳子、長妻 努、三好 由純、高島 健、長井 嗣信</p>
<p style="text-align: center;">[宇宙プラズマ理論・シミュレーション]</p> <p>A22-P038 衝撃波における粒子加速解明に向けた新しい相対論的Vlasovコードの開発 *天野 孝伸、星野 真弘</p> <p>A22-P039 プラズマシミュレーションに適した数値補間法 *梅田 隆行、Maha Ashour-Abdalla、David Schriver</p> <p>A22-P040 HLLD近似リーマン解法の抵抗性MHDシミュレーションへの応用 *別役 雅洋、三好 隆博、草野 完也</p> <p>A22-P041 数値プラズマチャンパーにおけるベクトル並列化可能な電流と電位の計算法の開発 *岡田 雅樹、白井 英之、大村 善治、杉山 徹、上田 裕子、宇宙環境シミュレータグループ</p> <p>A22-P042 イオン推進エンジン利用時の宇宙機環境に関する3次元粒子計算機実験 *白井 英之、岡田 雅樹、大村 善治、杉山 徹、上田 裕子、</p>		

A22-P067 磁気嵐時のリングカレントプロトン粒子の変動について
*松本 陽一、土屋 史紀、三澤 浩昭、田所 裕康、三好 由純、森岡 昭

A22-P068 磁気嵐中の地上磁場変動に関する地方時依存性
*北村 健太郎、河野 英昭、大谷 晋一、湯元 清文、堀 智昭

A22-P069 放射線帯内帯電子フラックスの異常増加現象
*田所 裕康、土屋 史紀、三好 由純、三澤 浩昭、新堀 淳樹、森岡 昭

A22-P070 極域電離圏イオン流出経験モデル
*山田 学、渡部 重十

A22-P071 磁気嵐時の内部プラズマ圏質量密度増加に対する電離圏擾乱の役割
*高崎 聡子、河野 英昭、田中 良昌、吉川 顕正、尾花 由紀、瀬戸 正弘、飯島 雅英、湯元 清文、佐藤 夏雄

A22-P072 北海道大型短波レーダー計画の現状報告
*西谷 望、小川 忠彦、菊池 崇、大塚 雄一、塩川 和夫、齊藤 昭則、佐藤 夏雄、山岸 久雄、行松 彰、細川 敬祐

A22-P073 リアルタイム超高層大気モデルの開発
*品川 裕之、藤田 茂、田中 高史、島津 浩哲、寺田 直樹

A22-P074 巨大黒点通過時の太陽放射115~1600nmの変動
*横山 正樹、増田 智、佐藤 淳

[特別セッション：宇宙進出とSTP科学の接点]

A22-P075 小型衛星ERGによるジオスペース環境の探査とその宇宙利用への意義
*塩川 和夫、ERG検討チーム

**A31 ポスターセッション 2
9月30日(金) (第3日目)
9:30-12:30**

[地球・惑星内部電磁気学]

A31-P001 球面調和解析による日本標準磁場モデル
*紀 小麗、白井 宏樹、鈴木 啓、何 金蘭、宇津木 充

A31-P002 雲仙西部地域における高分解能空中磁気探査
*大久保 綾子、田中 良和、鍵山 恒臣、宇津木 充、神田 径、北田 直人、井上 寛之

A31-P003 九重火山における高密度空中磁気測量
*宇津木 充、田中 良和、鍵山 恒臣、井上 寛之

A31-P004 地磁気永年変化とローカルな地磁気がつくる全磁力差のローカルな時間変化について
*小河 勉

A31-P005 茂木モデルに伴うピエゾ磁気変化：帯磁地殻内部の解
*笹井 洋一、Malcolm J. S. Johnston、田中 良和、Jacques Zlotnicki

A31-P006 海底ケーブルを用いた東海地震想定震源域における海底電位差モニタリング
*原田 誠、後藤 忠徳、浅川 賢一、佐柳 敬造、野田 洋一、長尾 年恭、中島 崇裕、長尾 大道、笠原 順三、熊澤 峰夫、藤井 直之

A31-P007 御嶽山周辺での自然電位観測
*吉村 令慧、山崎 健一、岡田 靖章、大志万 直人

A31-P008 数値シミュレーションによる開聞岳の自然電位解釈
*長谷 英彰、石戸 経士、神田 径、森 真陽

A31-P009 CIP法を用いた地震ダイナモ効果の数値シミュレーション (序報)
*氏原 直人、本蔵 義守、小川 康雄

A31-P010 花崗岩破砕前に発生する電気パルスと石英粒径の関連性
*邵 寧、冨澤 一郎

A31-P011 無線センサネットワークの環境計測への応用
*岩井 宏徳、村山 泰啓、石井 守、熊谷 博

A31-P012 中部日本活断層周辺の比抵抗構造—防災科研におけるMT、CSAMT、AMT探査—
*小村 健太郎、山下 太、山田 隆二、松田 達生、池田 隆司、飯尾 能久、上原 大二郎

A31-P013 歪集中帯周辺の下部地殻電気比抵抗構造イメージング
*吉村 令慧、歪集中帯地殻比抵抗研究グループ

A31-P014 2004年中越地震震源域における比抵抗イメージング

グ(第2報)
*Makoto Uyeshima、Yasuo Ogawa、Weerachai Siripunvaraporn、中越地震震源域比抵抗構造研究グループ

A31-P015 島根県東部・地震空白域の地殻比抵抗構造
2003年島根県東部比抵抗研究グループ、
*研究代表者 塩崎 一郎

A31-P016 Electromagnetic strike distribution in the San-in region, southwestern Japan
*Tomofumi Uto, Naoto Oshiman, Ichiro Shiozaki

A31-P017 九州北西部の深部電気伝導度構造
*半田 駿、下泉 政志

A31-P018 沈み込む太平洋プレート下の電気伝導度構造—I. 序報
*市來 雅啓、馬場 聖至、KR03-08、KH04-04、YK05-06 観測航海研究者一同

A31-P019 北西太平洋における海底電磁気探査：プチスポットの成因を探る！
*馬場 聖至、市來 雅啓、「よこすか」YK05-06・「かいれい」KR05-10乗船研究者

A31-P020 薄層近似を用いた北西太平洋海盆における海岸線効果の見積り
*本林 勉、藤 浩明

A31-P021 ヨーロッパ下遷移層の3次元電気伝導度構造の推定
*小山 崇夫、清水 久芳、歌田 久司、深尾 良夫、大林 政行

[地磁気・古地磁気・岩石磁気]

A31-P022 ダイナモモデルに基づいた地磁気ガウス係数実体化の試み
*綱川 秀夫、高橋 太、望月 伸竜

A31-P023 海底観測点を含む磁場観測網から得られた西太平洋における広域地球磁場参照モデルの解像度評価
*兼崎 弘憲、藤 浩明

A31-P024 古期御嶽火山の古地磁気学：Brunhesクロン前半、75~40万年前の古地磁気永年変化
*田中 秀文、神崎 理恵子、山本 裕二

A31-P025 フレンチポリネシア・ソサエティ諸島火山岩に記

<p>録された中間帯磁イベントの 40Ar/39Ar 年代 *山本 裕二、石塚 治、周藤 正史、宇都 浩三</p>	<p>*富士原 敏也、小尾 亜由美、野田 裕美子、木戸 ゆかり、中西 正男、平野 直人、阿部 なつ江、小川 勇二郎</p>	<p>A31-P046 FORMOSAT-2 / ISUAL によって観測された elves の形状の特徴 *近田 昌吾、福西 浩、高橋 幸弘、足立 透、Rue-Ron Hsu、Han-Tzong Su、Alfred Bing-Chih Chen、H.U. Frey、S.B. Mende、Lou-Chuang Lee</p>
<p>A31-P026 斜交非履歴性残留磁化の実験的研究(2) *望月 伸竜、綱川 秀夫</p>	<p>A31-P037 Geophysical features on Mariana forearc serpentine seamounts region *Yukari Kido, Yoshifumi Nogi, Tetsuo Matsuno, Hisanori Iwamoto, Nobukazu Seama, Tadanori Goto</p>	<p>A31-P047 極域超高層における大気潮汐波の振る舞い(13) — トロムソ・スバルバル・ポーカークラット・GCM 総合解析 — *麻生 武彦、堤 雅基、村山 泰啓、三好 勉信、Chris Hall、Rolando Garcia</p>
<p>A31-P027 MPMS 高温炉を用いた熱磁気分析 *鳥居 雅之</p>	<p>A31-P038 北海道岩内岳蛇紋岩体の磁化と岩石学的な特徴 — その2 — *森尻 理恵、中川 充</p>	<p>A31-P048 赤道高機能ライダーによる垂直温度構造の観測 *阿保 真、長澤 親生、柴田 泰邦</p>
<p>A31-P028 SQUID 顕微鏡によるマンガクラストの超微細古地磁気層序 *小田 啓邦、上嶋 正人、白井 朗、Benjamin Weiss、Franz J. Baudenbacher、Luis E. Fong、Krista K. McBride</p>	<p>【大気圏・電離圏】</p>	<p>A31-P049 昼間観測を目的とした Na Temperature lidar 用磁気光学フィルタ製作とその問題点 *川原 琢也</p>
<p>A31-P029 新しい走査型 MI 磁気顕微鏡の開発と隕石磁化への応用 *植原 稔、中村 教博、豊田 一実</p>	<p>A31-P039 兵庫県南部地震の前兆現象の総合的研究 *恩藤 忠典</p>	<p>A31-P050 ライダー観測と GPS 掩蔽観測によるアラスカ上空の温度プロファイルの比較 *青山 雄一、南川 敦宣、坂野井 和代、津田 敏隆、村山 泰啓</p>
<p>A31-P030 単結晶オクタヘドライト隕鉄の結晶構造と磁気構造の研究 亀山 敬輔、船木 實、永井 寛之</p>	<p>A31-P040 気象レーダー・ラジオゾンデ・ウィンドプロファイラ観測による台風0416号(Chaba)中心付近の構造変化 *藤田 浩史、手柴 充博、橋口 浩之、梅本 泰子、柴垣 佳明、山中 大学、深尾 昌一郎</p>	<p>A31-P051 Estimation of Gravity Wave Momentum Flux From Airglow Imaging Measurements at the Equator *Shin Suzuki, Kazuo Shiokawa, Yuichi Otsuka, Tadahiko Ogawa, Minoru Kubota, Takuji Nakamura, David. C. Fritts</p>
<p>A31-P031 Remanent directions and AMS of Proterozoic mafic dikes at the Mt. Riiser-Larsen area in Enderby Land, East Antarctica *Naoto Ishikawa, Minoru Funaki</p>	<p>A31-P041 AIRS による火山ガスの検出 *塩見 慶、鈴木 睦</p>	<p>A31-P052 電離圏 D 層クラスターイオンにおける室内実験 *塚田 有司、小山 孝一郎、岩上 直幹、徳山 好宣</p>
<p>A31-P032 流紋岩溶岩の鉛直断面における構造と磁性の関係 *宇野 康司、古川 邦之、鎌田 浩毅</p>	<p>A31-P042 Vertical wind correlated westerly wind burst observation by VHF-band wind profiler, lidar, and radiosonde during the CPEA-I observation campaign *Tri Handoko Seto, Masayuki K. Yamamoto, Hiroyuki Hashiguchi, Mamoru Yamamoto, Shoichiro Fukao, Mahally Kudsy</p>	<p>A31-P053 同一夜に観測された永続流星痕の高度分布 *山本 真行、戸田 雅之、比嘉 義裕</p>
<p>A31-P033 IODP 306 航海「過去数百万年間の北大西洋における千年スケールの古気候調査」で掘削された堆積物コア試料の古地磁気研究 *大野 正夫、Yohan Guyodo、金松 敏也、秋元 和實、七山 太、萩野 恭子、Qiumin Zhai、畠田 健太郎、Essam Aboud、IODP Expedition 306 onboard scientists</p>	<p>A31-P043 変分法を用いた大気レーダーによる水蒸気推定 *井村 真悟、古本 淳一、津田 敏隆、瀬古 弘、斉藤 和雄、露木 義</p>	<p>A31-P054 Response of the nighttime low-middle latitude D-region ionosphere to severe magnetic storms by tweak method *Hiroyo Ohya, Masanori Nishino, Yasuhiro Murayama, Akinori Saito</p>
<p>A31-P034 南西沖繩トラフ海底堆積物コア試料(OTK-2PC)の磁気的性質 *村上 ふみ、水野 早希子、川村 紀子、池原 実、鳥居 雅之</p>	<p>A31-P044 CPEA-I キャンペーン期間に赤道大気レーダーで観測された降雨粒径分布 Findy Renggono、*橋口 浩之、山本 真之、古津 年章、下舞 豊志、深尾 昌一郎</p>	<p>A31-P055 巨大磁気嵐の急速回復時に発生した BVS-ELFE 現象と関連する電子ビームエネルギー *佐野 拓郎、大家 寛</p>
<p>A31-P035 海底極表層堆積物の堆積学的・岩石磁気学的解析に基づく初期続成作用の研究 — 沖繩トラフ・琉球海溝斜面から採取されたマルチプルコアの例 — *川村 紀子、川村 喜一郎、石川 尚人</p>	<p>A31-P045 FORMOSAT-2/ISUAL で観測されたスプライトの特徴と雷放電のチャージモーメントの関係 *山本 桂、福西 浩、佐藤 光輝、高橋 幸弘、足立 透、A. B. Chen、H. T. Su、R. R. Hsu、H. U. Frey、S. B. Mende、L. C. Lee</p>	<p>A31-P056 MF レーダーによる電子密度推定手法の検討 — 衝突周波数の寄与 —</p>
<p>A31-P036 日本海溝周辺の地磁気異常と沈み込む海洋プレートの磁化構造</p>		

<p>*川村 誠治、村山 泰啓、石坂 圭吾、三宅 壯聡、岡田 敏美</p> <p>A31-P057 全天イメージャーとSuperDARN HFレーダーで観測された大気重力波の波状構造の比較 *平安名 豪、福西 浩、藤原 均、細川 敬祐、菊池 崇、久保田 実、亙 慎一、片岡 龍峰</p> <p>A31-P058 SuperDARNによって観測されるPMSEの検出—PMSE活動度グローバルマップの導出は可能か?— *細川 敬祐、小川 忠彦、行松 彰、佐藤 夏雄</p> <p>A31-P059 SuperDARNとEISCAT観測に見られる電離圏波状構造の比較解析 *清水 悟史、細川 敬祐、小川 泰信、元場 哲郎、野澤 悟徳、佐藤 夏雄、行松 彰、柴田 喬</p> <p>A31-P060 分光イメージャーによる夜間大気光スペクトルの観測—OH(6-2)、(7-3)バンド同時観測による熱圏下部温度の時間変動— 木山 喜隆、*石井 雄介</p> <p>A31-P061 EUSOによる宇宙線・雷観測にむけた大気夜光の気球観測 *佐藤 光輝、榊 直人、滝澤 慶之、川崎 賀也、斎藤 芳隆</p> <p>A31-P062 オーロラ活動に伴う極域中間圏鉛直風の変動推定の試み *石井 守、久保田 実</p> <p>A31-P063 信楽のファブリ・ペロー干渉計で観測された熱圏中性大気風速の統計解析 *大塚 雄一、塩川 和夫、小川 忠彦</p> <p>A31-P064 昭和基地におけるファブリーペロードップラーイメージング観測によるオーロラ活動に伴う下部熱圏変動について *木村 哲士、田口 真、岡野 章一</p> <p>A31-P065 ファブリ・ペロー干渉計と全天大気光イメージャーで観測された中間圏界面付近の大振幅大気重力波 *塩川 和夫、鈴木 臣、大塚 雄一、小川 忠彦、中村 卓司、堀之内 武</p> <p>A31-P066 Neutral winds in the low-latitude upper thermosphere: Seasonal and geomagnetic activity dependence *Huixin Liu, Hermann Luhr, Wolfgang Koehler, Vance Henize</p>	<p>A31-P067 全球的なGPS受信機網データを用いたプラズマ・バブルの出現頻度の地域特性 *西岡 未知、齊藤 昭則、津川 卓也</p> <p>A31-P068 太陽フレアスペクトルと電離圏全電子数の応答に関する統計的研究 *佐藤 淳、津川 卓也、定兼 貴之、増田 智、大塚 雄一、横山 正樹</p> <p>A31-P069 日本上空全電子数のモデル構築とデータ信頼性 *伊澤 昌彦、小山 孝一郎、齊藤 昭則、大塚 雄一、丸山 隆、遠山 文雄</p> <p>A31-P070 Comparison the IRI model with electron density profiles obtained from topside sounder on-board the Ohzora and the Akebono satellites *Jyunpei Uemoto, Takayuki Ono, Atsushi Kumamoto, Masahide Iizima</p> <p>A31-P071 GPS受信機網と衛星によって観測された高高度プラズマ・バブルの性質 *齊藤 昭則、寺石 周平、西岡 未知、石井 守</p> <p>A31-P072 SEALIONイオノゾンデネットワークとGPSシンチレーションを用いた電離層高度変動とプラズマバブルの発生の関係について *斎藤 享、丸山 隆、大塚 雄一、伊藤 義訓、小川 忠彦</p> <p>A31-P073 赤道大気レーダーによる低緯度電離圏E領域イレギュラリティとスボラディックE層の関連に関する研究 *河村 高道、横山 竜宏、山本 衛、齊藤 享、阿保 真、深尾 昌一郎</p> <p>A31-P074 地磁気Sq場の季節変化に見られる春秋非対称性 *竹田 雅彦</p> <p>A31-P075 The effects of main and lithospheric geomagnetic field models on low latitude current systems *Heather McCreadie, Toshihiko Iyemori</p> <p>A31-P076 Equivalent ionospheric current calculation for a disturbed day using the 210 MM chain data *Rajmohan Kombiyil, Hitoshi Fujiwara, Hiroshi Fukunishi, Shigeto Watanabe, Kiyofumi Yumoto</p> <p>A31-P077 中緯度電離圏E-F領域結合に関する数値シミュレーション *横山 竜宏、小川 忠彦、山本 衛、深尾 昌一郎</p>	<p>A31-P078 FERIXキャンペーン期間中に見られた中緯度E・F領域沿磁力線イレギュラリティのカップリング現象の研究 *前川 暁紀、横山 竜宏、山本 衛、齊藤 昭則、深尾 昌一郎</p> <p>A31-P079 TEC and CHAMP Satellite Observations of Negative Ionospheric Disturbance over Japan *Shigeto Watanabe, Huixin Liu, Yoichi Otsuka, Akinori Saito</p> <p>A31-P080 正相電離圏嵐時における中緯度F層電離圏のダイナミクス *陣 英克、丸山 隆</p> <p>A31-P081 大規模TIDにおけるパラメータの中緯度—高緯度領域間統計的関連性 *西谷 望、小川 忠彦、津川 卓也、大塚 雄一、菊池 崇、齊藤 昭則、William A. Bristow、佐藤 夏雄</p> <p>A31-P082 DELTAキャンペーンにおける極域電離圏下部の電子温度観測 *門畑 颯博、阿部 琢美、小山 孝一郎</p> <p>A31-P083 観測ロケットからのDCプローブ測定におけるプローブ・ロケット表面積比の影響 *下山 学、岡部 選司、小山 孝一郎</p> <p>A31-P084 昭和基地2周波イメージングリオメータ観測による電波吸収スペクトル指数の算出 *山岸 久雄、菊池 雅行、松澤 清、大市 聡</p> <p>A31-P085 アイスランドにおけるヘクトメートル帯オーロラ関連電波の観測 *佐藤 由佳、小野 高幸、飯島 雅英、飛山 泰亮、新堀 淳樹、佐藤 夏雄、宮岡 宏</p> <p>A31-P086 ESR-光学同時観測によるオーロラ発光とイオン上昇流の対応関係 *井野 友裕、坪根 克也、坂野 井 健、小川 泰信、岡野 章一</p> <p>A31-P087 モーメント法によるイオノゾンデアンテナのシミュレーションと検証 *野崎 憲朗、安藤 嘉章</p> <p>A31-P088 極域自然VLF波動伝搬メカニズム解明のための地上多点観測計画 尾崎 光紀、*長野 勇、八木谷 聡、Andy Smith、佐藤 夏雄、山岸 久雄、門倉 昭</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

[惑星圏]

- A31-P089 アイスランド・飯館電波同時観測による太陽電波月面反射波の観測
*飛山 泰亮、小野 高幸、飯島 雅英、三澤 浩昭、土屋 史紀、森岡 昭、佐藤 夏雄
- A31-P090 月ナトリウム大気生成機構の定量的評価に向けた観測とシミュレーション
*梅川 慎吾、鍵谷 将人、岡野 章一
- A31-P091 水星大気の生成メカニズムに関する研究
*彦坂 健太郎、吉岡 和夫、吉川 一朗、亀田 真吾、野澤 宏大、山崎 敦
- A31-P092 数値計算による水星ナトリウム大気広域分布の成因の考察
*園部 彩、三澤 浩昭、森岡 昭、岡野 章一
- A31-P093 BepiColombo計画による水星外圏の光学観測
*吉川 一朗、岡野 章一、野澤 宏大、彦坂 健太郎、吉岡 和夫、山崎 敦
- A31-P094 Current status of Mercury sodium atmosphere spectral imager onboard BepiColombo/MMO
*Hiromasa Nozawa, Shingo Kameda, Ichiro Yoshikawa, Shoichi Okano, Hiroaki Misawa, Yasumasa Kasaba, Makoto Taguchi, MSASI team
- A31-P095 惑星大気光の観測に用いる検出器(MCP)に関する研究—真空紫外光に感度をもつ光電物質に関する研究—
*吉岡 和夫、彦坂 健太郎、吉川 一朗、山崎 敦、野澤 宏大、村地 哲徳
- A31-P096 BepiColombo 日欧共同水星探査ミッション：最新状況報告
*早川 基、笠羽 康正、向井 利典、BepiColombo Science Working Team BepiColombo Science Working Team
- A31-P097 Bepi-MMO搭載用フラックスゲート磁力計センサの広範囲温度試験結果
*西尾 泰穂、碓井 瑞生、遠山 文雄、松岡 彩子
- A31-P098 水星探査衛星搭載電界観測装置の開発
*富川 善朗、石坂 圭吾、笠羽 康正、三宅 壮聡、岡田 敏美
- A31-P099 高放射線環境下における水星探査衛星搭載高エネルギー粒子検出器の性能評価
*高島 健、平原 聖文

- A31-P100 LEF-TOF型イオンエネルギー質量分析器の検出効率の向上に関する研究
*田中 孝明、齋藤 義文
- A31-P101 金星気象衛星搭載雷・大気光カメラの開発状況
*吉田 純、高橋 幸弘、福西 浩、堤 雅基、牛尾 知雄
- A31-P102 金星昼面雲構造の解析手法の改良
*田村 大輔、高橋 幸弘、福西 浩、吉田 純
- A31-P103 金星夜面1.7um帯スペクトルHCl定量
*岩上 直幹、大月 祥子、大平 紀幸
- A31-P104 IMF反転時の昼側金星電離圏と太陽風の相互作用に関する3次元MHDシミュレーションの初期結果
*金田 香織、寺田 直樹、町田 忍
- A31-P105 Mars Expressで観測された太陽風と火星電離圏の相互作用領域の境界について
*金尾 美穂、二穴 喜文、阿部 琢美、山内 正敏、中村 正人、Stas Barabash, Andrei Fedorov, Rickard Lundin
- A31-P106 火星極冠の南北非対象性がつくる夏期極域大気の波動構造の非対称性
*福原 哲哉、今村 剛
- A31-P107 火星大気大循環モデルを用いたダスト巻き上げ実験
*高橋 芳幸、林 祥介、小高 正嗣、大淵 済
- A31-P108 3次元モデル計算による木星熱圏大気大循環
*埜 千尋、藤原 均、福西 浩
- A31-P109 木星電磁圏の直接探査—光と粒子の同時観測—
*山崎 敦、三澤 浩昭、土屋 史紀、笠羽 康正、高島 健、中川 広務
- A31-P110 木星極域の諸問題：オーロラ観測の視点から
*佐藤 毅彦、土屋 史紀、森岡 昭、山崎 敦、三澤 浩昭、笠羽 康正、高島 健
- A31-P111 木星小型オービタのサイエンスタarget：磁気圏電離圏結合の視点から
*土屋 史紀、森岡 昭、佐藤 毅彦、山崎 敦、三澤 浩昭、高島 健、笠羽 康正
- A31-P112 補償光学を用いた木星衛星イオ周辺ナトリウムコロナの分布
*鍵谷 将人、三澤 浩昭、岡野 章一

- A31-P113 木星衛星イオ起源ナトリウム原子の放出速度分布とその空間分布
*青井 一紘、鍵谷 将人、植戸 秀好、岡野 章一
- A31-P114 木星探査機搭載用超軽量デジタル受信機の基礎研究
*越田 友則、小野 高幸、飯島 雅英、熊本 篤志、三澤 浩昭、土屋 史紀
- A31-P115 飯館惑星電波望遠鏡(IPRT)二周波受信系の開発—現状報告
*今井 浩太、三澤 浩昭、土屋 史紀、森岡 昭、渡辺 拓男、工藤 理一
- A31-P116 400km級長距離基線干渉計を用いた木星デカメラ電波観測システム開発と観測精度
*中城 智之、小野 高幸、飯島 雅英、大家 寛
- A31-P117 木星起源QP電波バーストの放射特性
*木村 智樹、三澤 浩昭、土屋 史紀、森岡 昭
- A31-P118 木星電波のスペクトル解析による木星極域電離圏密度の探査
*三澤 浩昭、森岡 昭
- A31-P119 325MHzでの木星シンクロトロン放射強度変動と太陽F10.7フラックスとの対応
*土屋 史紀、三澤 浩昭、野村 詩穂、今井 浩太、森岡 昭、三好 由純、近藤 哲朗
- A31-P120 327MHz帯木星シンクロトロン放射強度短期変動現象の特性
*野村 詩穂、三澤 浩昭、土屋 史紀、森岡 昭
- A31-P121 The effects of the magnetic dipole tilt on the Jovian magnetosphere
*Keiichiro Fukazawa, Tatsuki Ogino, Raymond Walker
- A31-P122 レイトレイシングによる木星磁気圏プラズマ中におけるホイスラーモード波の伝搬特性
*後藤 雄哉、松尾 敏郎

[SGEPSSにおける小型衛星の可能性]

- A31-P123 超小型衛星による雷放電・スプライト及び逃走電子観測計画
*上田 真也、高橋 幸弘、坂野井 健、吉田 和哉、中西 洋喜、高島 健

領 収 書

_____ 様

- 金 1,000円 会員（一般）・招待講演者
- 500円 会員（学生）
- 2,000円 非会員（一般）
- 1,000円 非会員（学生）

但し 第118回講演会参加費
上記正に受領致しました

2005年 月 日

地球電磁気・地球惑星圏学会

領収印

領収書（受付控）

_____ 様

- 金 1,000円
- 500円
- 2,000円
- 1,000円

第118回講演会参加費

2005年 月 日

地球電磁気・地球惑星圏学会



領 収 書

_____ 様

金 2,000円

但し 第118回講演会予稿集代
上記正に受領致しました

2005年 月 日

地球電磁気・地球惑星圏学会

領収印

領収書（受付控）

_____ 様

金 2,000円

第118回講演会予稿集代

2005年 月 日

地球電磁気・地球惑星圏学会



このページを切り離し、氏名、会員種別、日付などを必要な箇所記入のうえ、受付にお渡し下さい。